

殿下はいかがなされておられる？

閣下の御命令通りに…

お待ちしていました様

ふふ…さしもの殿下も

「封淫蟲」の前では只の小娘か……



ええ…

何と云っても丸三日あのみままで放置してありますから…

閣下……

あぁ……あぁ……あぁ……

……おやおや

大層辛そうな
御様子でいらっしやいますな
フォルシリーア殿下……ああ

「元」でしたか

Spiral Causeur

スパイラル：コーザ

All Manufactured by Miwa YOSIKAZU
URL: <http://www.md.saxon.ne.jp/miwamiwa> MAIL: miwamiwa@md.saxon.ne.jp

YOSIKAZU MIWA
美和美和

姫様——!!

全くだぜ……さすがは
元勇者様だよく
あの凶悪な魔女を……

フフフ……
まさかあの魔王の娘が
こんな変態娘に
なっちまってるとはね……

おあ——

おあ……

おあ……

ニヤ
ニヤ

「昨日はとて
悦んで頂けた様で…」

まさか姫様が
私共の粗末なモノで
あすこまで悦んで
頂けるとは…フフ

そんなに鎖の
喰い込みが
気持ちイイですか？

き…きんあ！

あ…あ…

は…は…

う…う…

あ…あ…



そ…そんな…
そんな事…っ

この乳房…
この重み…
何度こうして踊る
夢を見た事か…

はあ

このまろみ…
この喘ぎ…
今だに信じられぬ

はあ

う…あッ…

とても…邪悪極まる
魔王の一族とは
思えんよ……

はあ

はあ…っ

ク…ク…ク…
ミ

今日こそ…今日こそ
私のモノにしてやるぞ
私の牝奴隷に……な!

はあ…

はあ

はあっ

はあ…

はあ…

はあ…


はあ

はあ

わ……っ……私……は……っ
ぜ……絶対……に……い……
あ……あ……貴方を……

許……さな……いっ

——ほう！
それは面白い……
あれ程我等人類を虐げた
貴女達の王国は——



——今となっては
跡形すら無いと云うのに…
それでも尚そこまで虚勢を
張れるとは……

自分は無理矢理
輪姦されて
ヨガリ狂う人喰いの
色情狂だと…

ふふ…早く白状なさい…

—そんな事

…絶対…に…

無い…です…っ

ほほう…それでは
その御身の疼きを
いかなさいますのか？

さすがは忌しき魔王の姫君
我等下賤の輩とは
違いますな…

では…また…

はあ…あ？

はあ…

うっ…

ハア…ア

こ…こんなもの…
た…耐えて…みせます…

ま…

待っ…て下…さい…

……



はて...?
今...何と
仰せられましたか?

スッ

あ...う...

もっと大きな声で
云って頂かれないと
下等な我々には...

きあ!!

キュ...

左様ですか...では
「何」を外して欲しいのか
拝見させて頂けますか?

なっ...!

.....わ

わかり...ました...

お願い...しますあ!
行かないで下さいっ!
外して下さいっ!!



クッククック...

フォル姫殿下...いかがでしたか？
「封淫蟲」と三日三晩寝食を
共にした御感想は.....

犯されるでもなく

責かれるでもなく

ただ三日三晩
割礼されたクリトリスを
翻られつづけられるのは...
さぞや悦んで頂けたのでは



こいつは本物だぜ
この善りっぷり

淫乱な化物め

へへへ…見ろよ
姫様あんなに腰
くねらせて…
欲しい欲しいってよ

はあ…アア…
は…外してエエ!!
お…お願ひイイ…



河

はあ……あ……

はあ……あま……

オイ……姫様が
退屈になされてるぞ

へへへ……

よく承って
おりますよ……
閣下……

オラ!

あ……あ……あ……

へへ……俺のもの
頼むぜ……

ホラ……王女様の
大好きな
チ○ポだぜエ……

ああ……っ
やあ……あ……

あっ!!
イヤァ……

はあ……
は……





オラ売女!
とつとと唾えねエか
この便所王女がよ!



ん…んああ…



閣下あ!
かまいませんよ
ねエ?

ああ…

徹底的にお相手して
さし上げろ…気が狂う程
丁重にな……



との事だ…今晚もまた
ター…ッブリと善がり
狂わせてやるぜ

ぶっ壊れちまうかも
知れねエケドな…へへ…



オツ

フフ…またえらく
唾えるのが上手くなったな
大した淫乱ぶりだぜ

オオ

んっ…

ふぐ…っ

んう…っ

チ○ボ見たとたん
文句一つ言わねエぜ
この変態ちゃんはよ…

唾えてるうちに
発情してんじやねエ？

何せ王女様でも
「魔族」の姫様だからな

ふあ…あ

見ろよ…
姫様足元まで
べちょべちょだぜ…

ハハッ…違わねエ！





—っ!!

このヘンタイ
牝奴隷が…

じゃ姫様のお願いだ
タップリ輪姦してやるぜ!!



うっ!!

ふあ…あア!

ふうう…

くふ…っ

はあアア…

はひيي!!

全て開りき落ちて逝く…

強奪されていく「何か」

望める…成いは…

弾けてしまう…「何か」?

今まで積み上げてきたモノ

ジュンジュン…

そして満たされて行く

それは

「嬰子」の如く食欲で

「嬰子」の如く純粹な

狂おしい程に切ない

血の衝動

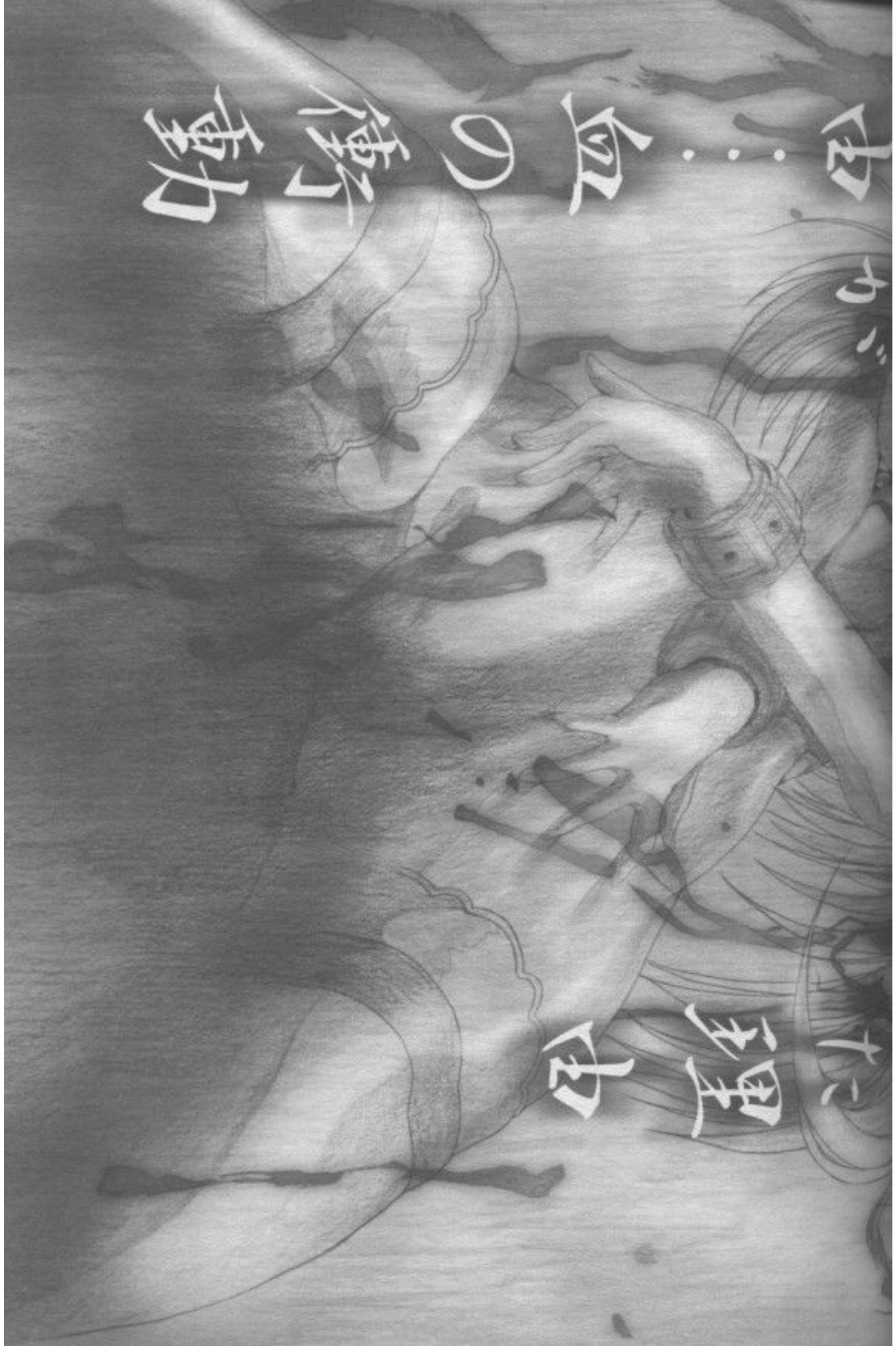
畏れから私に
「私」が私達

「私」が私達の
恐れ



中...血の衝動

中 理



あの忌まわしい力が故に

私達は恐れられ、憎悪され

彼等に駆逐され……そして蹂躪された……

そして、そして私は何処へ行くの……
何処へ行けば良いの……